

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2091700118		
法人名	社会福祉法人あさしな福祉会		
事業所名	グループホームあゆみ		
所在地	長野県佐久市八幡220-1		
自己評価作成日	令和 4年 11月 7日	評価結果市町村受理日	令和 4年 12月 27日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaiokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kan1=true&UigovsyoCd=2091700118-00&ServiceCd=320&Type=ssaroh
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 11月 18日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

事業所のスローガンに『居心地の良さの追及と、新しい介護の創造』を掲げて、ご入居者それぞれに居心地が良いと感じて頂けるよう、既存の介護だけに縛られることなく常に新しい考えを取り入れながらきめ細かい介護を、職員それぞれが考えられる施設を目指しています。
ご入居者個々の対応を職員全員で考え、小規模施設ならではの個別対応をすることにより、入居者と職員の密な関係作りができるよう心掛けています。
職員にとっても、職場として居心地良く、仕事へのモチベーションを保てるように施設内研修を通じて意識向上を図り、資格取得への挑戦を支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

江戸時代の新田開発により豊かな水がもたらされた五郎兵衛新田の、稲穂の実が見られる田園風景の中に平屋造りの当ホームがあり、眼前には雄大な浅間山を望むことができる。同じ地区には母体の法人が運営する有料老人ホームやデイサービス、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーション等がある。社会福祉法人化してから4年半ほどであるが、グループホームとして開設してからは11年半が経過している。全体の3つの理念を基にホームの運営方針やスローガンを立て、ホームの目的として「老人介護は人づくり」を掲げ、朝礼では倫理や「13の徳目」の冊子を利用し、仕事を通じて人間性を磨き人としての正しい倫理観を形作ろうとしている。月初に目標を立て、月末に振り返りを実施するなど、職員に理念を浸透させつつ人間力も高めるようにしている。新型コロナ感染拡大前は、幼稚園児や小学生、中学生との交流、様々なボランティアの来訪があったが、現在は新型コロナ禍で自粛せざるを得なくなっており、そのため地域との関わりが希薄になりがちであるが、ホーム前のフラワーロードの管理やコロナ禍でも運営推進会議を法人本部で対面で開催するなど、できる限りの関わりを継続しようとしている。また、様々な活動が制限される中、予約制で短時間ながらホームの相談室を使い家族と面会したり、ドライブに出かけたり、運動会、焼き芋など季節の行事を行うことにより、利用者の生活の質を維持するように努めている。既に幾つかの感染の波を数えている新型コロナウィルス禍の中、職員はICT(情報通信技術)化という新しい動きにも順応しており、介護計画の立案や介護記録、オンライン研修などにそれを導入し、職員もその習得に果敢に取り組んでおり、新型コロナ後の新しい時代の到来に備え、また、利用者や家族の思いを受容しそれに応えるためにICT化をはじめ様々な工夫を凝らしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに ○ 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている ○ 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き生きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが ○ 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			